

【福祉科】

2年生 ケアワーカーフィールド

作業療法・言語聴覚療法講習会

令和6年5月15日（水）5限・6限に、サンビレッジ国際医療福祉専門学校の作業療法士、言語聴覚士の先生方を講師としてお招きし、作業療法・言語聴覚療法講習会を行いました。

それぞれの専門職についての特徴を詳しく学び、専門職としての意義とやりがいについての理解を深めることができました。

◆作業療法の基礎的理解



作業療法・理学療法の違いについて



手作りの自助具について

◆言語聴覚療法の基礎的理解



声の振動の確認



人工喉頭の紹介

◆本校卒業生の話



実際の専門学校での授業の様子



言語聴覚士を目指した理由等

〈 生徒の感想 〉

作業療法では障がいで手足が不自由になってしまった場合でも、今までの普通にできていた「暮らし」を取り戻せるよう、作業療法士が様々な方法で一人一人に合わせたサポートを行っていることを学びました。

言語聴覚療法では、話せることがどれほど大切かを再確認することができ、話すことだけではなく、嚥下機能の回復など領域が幅広くあることを学ぶことができました。今回の講習会で学んだ、人の話を傾聴すること、そしてその人の思いに共感し、利用者さんと一緒によりよい生活に向け改善ができるよう夏の介護実習を頑張りたいと強く思いました。